

議 事 要 旨

内容	第9回福知山市新文化ホール基本計画再検討委員会
実施日時	2025年8月28日(木) 14:30-16:30
場所	福知山市厚生会館 中会場
参加者	委員 夜久豊基、菊田学美、足立直敬、谷垣修身、谷垣均、中村豪文、渕上紫乃、前田竹司 事務局(福知山市) 山本、森田、井上、塩見、岩木、梅原
使用資料	・第9回福知山市新文化ホール基本計画再検討委員会資料 ・再検討結果に係る市民意見募集について

◆主な検討結果

(1) 再検討結果及び市民意見公募について

- 市民意見公募に利用する資料(案)へ委員の意見が反映でき次第、市民意見公募を開始する。

(2) 今後のスケジュール(案)について

- 市民意見公募で集まる内容を受けて、再検討委員会としての結論を出すこととする。

議論の要旨

1. 開会

- ・ (委員長) 令和 6 年 9 月 26 日から開始した本委員会も今回で 9 回目である。前回の議論では、建設候補地も決まった。今回は市民意見公募に関する話し合いとなる。これまでの検討過程を市民に共有していくことが大切だと考える。本日も委員の皆さんとの忌憚のない意見交換を期待している。

2. 協議事項

(1) 再検討結果及び市民意見公募について

- ・ (委員 C) 前回の委員会の直後に、厚生会館の隣接事業者が 2026 年 12 月末を目処に操業停止することが報道された。御靈公園・厚生会館ゾーンの用地拡張の件について、再検討委員会ではどのように検討するか確認したい。
- ・ (委員長) この件について、福知山市はどのように考えているのか。
- ・ (事務局) 事業者に対し、再検討委員会で厚生会館が建設候補地に挙がっている事は伝えており、事業者からは 2026 年 12 月末までは物流センターとして操業するため、優先すべきは従業員の方の今後の対応であり、ただちに土地活用の方針を示すことはないと伺っている。引き続き情報共有をいただくようお願いしている。
- ・ (委員 C) 第一候補は駅北ゾーン、第二候補は御靈公園・厚生会館ゾーンであるが、この優先度を決定した時点では厚生会館隣接事業者が撤退することは報道されていなかった。この内容を踏まえて、再度、優先順位を検討するべきである。
- ・ (委員 D) この件を受けて、自分も第一候補と第二候補を改めて確認した方がよいと考える。
- ・ (委員 G) 今後のまちづくりと用地拡張の可能性を踏まえて、再度候補地の優先順位を検討するべきである。
- ・ (委員長) 用地拡張以外にも未確定な部分は多くあるため、その都度議論していくには検討が進まない。前回の結果を市民に報告し、意見を賜ることが再検討委員会の役割だと考える。市民意見の中に厚生会館用地の拡張を願う声があれば、再検討委員会の検討結果を市に報告する際に、その件も一緒に伝える方針で進めたい。
- ・ (委員 G) この検討結果は、用地拡張の件を考慮していない旨を補足してほしい。
- ・ (委員 F) 第 8 回の再検討委員会で大きな方向性は決定した。その検討結果を報告し、幅広く市民の意見を聞くことが重要である。新たな条件が発生するたびに議論していくには話が進まない。
- ・ (委員長) 第 8 回の検討内容を再検討委員会の検討結果として進めていくこととする

—再検討結果及び市民意見公募についての説明—

- ・ (委員長) 資料についての修正点や追加項目について、議論を進めたい。
- ・ (委員 J) 参考資料 2/2 の機能の項目について、「プロのオーケストラ等の利用も可能な舞台サイズを想定」と記載があるが、この内容だとオーケストラに特化したホールと誤認される恐れがあるため、「プロの公演にも対応可能」などの表現に修正してほしい。
- ・ (事務局) 舞台サイズについては、第 8 回再検討委員会にて活発な議論があつたため、強調して記載をしたが、表現については改める。
- ・ (委員 J) オーケストラに特化したホールとして整備する方向性に見えるため、「プロの歌手」等の文言に変えた方がよい。
- ・ (委員長) 「オーケストラ等」と書いているため包含はしている。
- ・ (事務局) イメージしやすいように「オーケストラ」という表現をしたが、「プロの公演」などに改める。サイズとしては、

第8回再検討委員会での議論どおり、プロの公演にも対応できるような舞台として認識している。

- ・ (委員 E) 参考資料 2/2 について、場所がなぜこの第一候補・第二候補になったのか、また除外した候補地の理由を記載して欲しい。場所については議論が活発だったため、その内容も分かるように表現をしてほしい。現時点での資料では議論が活発に行われたことが伝わらない。詳細版を作成した方が市民にとっても分かりやすいと考える。
- ・ (委員長) 場所の選定理由が機能の項目に記載されている部分もあるため、場所項目にも追記する。
- ・ (委員 G) 厚生会館用地について、避難機能に関する記載をしてほしい。
- ・ (委員 A) 資料 1 枚目に「本委員会では市民の目線で再検討を行います」と記載があるが、すでに市民目線で検討しているため、「本委員会では市民の目線で再検討を行いました」と修正してほしい。また、資料 2 枚目で「市民の皆さんもぜひご協力いただきますようよろしくお願ひします」と記載があるので、資料 2 枚目の太文字は削除してよい。また、市民懇談会は 3 回開催されているが、資料には第 2 回、第 3 回の内容が掲載されていない。再検討委員会では、市民懇談会第 1 回～第 3 回の市民ニーズを踏まえて再検討を行っているため、第 2 回、第 3 回についても記載してほしい。さらに、再検討委員会検討経過の第 6 回に「サウンディング型市場調査の結果について」を追記してはどうか。
- ・ (委員 C) この資料を見て、すぐに意見が言えると思えない。かなりの問い合わせが予想される。
- ・ (委員長) 説明資料を何十枚も作成するわけにはいかないため、コンパクトにまとめる必要がある。どれくらいの意見が集まるか、事務局の想定はあるか。
- ・ (事務局) 前回の基本計画策定時のパブリックコメントでは、84 人から 212 件の意見があった。再検討を開始してから、広報がかなり進んでいるため、それ以上の意見を収集できたらと考えている。資料については、再検討委員会の主な議題は機能・規模・場所であったため、その内容を軸に作成したいと考えている。初めて資料を見る方にとっては、長い文章や解説よりもスタートと結論を簡潔に記載する方が理解を促せると考え、作成している。
- ・ (委員 D) 資料 1、2 枚目ともに、上部に再検討に至る経過が書かれた黄色い部分があるため、1 つにまとめてよい。そして、空いた部分に基本理念を記載してほしい。基本理念を踏まえて、基本理念を実現するために機能、規模、場所を検討していることを伝えたい。数字のコンマの統一、全角半角の統一をお願いしたい。
- ・ (委員 A) 資料 2 枚目の「1000 席～1500 席」「500 席～1000 席」を逆にしてほしい。また、参考資料 1/2 について市民懇談会での参加者に「第 1 回～第 3 回」と記載してほしい。
- ・ (委員 I) 基本計画、基本理念がすぐ確認できるように二次元コードや URL を貼ってほしい。また、再検討委員会のどの回で、市民懇談会のテーマを参考に議論をしたか加筆してほしい。
- ・ (委員 G) 厚生会館用地の拡張の件は未検討ということを記載してほしい。
- ・ (委員長) 未検討の部分は記載せず、検討結果だけを示すのみでよいと考える。
- ・ (委員 C) 福知山市になぜ文化ホールが必要なのか記載する必要がある。
- ・ (委員 F) 市民懇談会を参考に議論を進めたという点、なぜ文化ホールが必要なのかという点を記載することが望ましい。

(2) 今後のスケジュール(案)について

—今後のスケジュール(案)についての説明—

- ・ (委員長) パブリックコメント、市民の意見を踏まえた議論を第 10 回の再検討委員会でやり切れるか懸念している。
- ・ (委員 G) 再検討委員会で検討した結果の実現に尽力してほしい。

- ・ (委員長) あくまで福知山市長が再検討委員会の結果報告を受けて見直しを行うため、すべての検討結果が反映されるとは限らない。
- ・ (委員 C) 再検討委員会の結果と市民の意見に差異があった際、どのように対応するのか。
- ・ (委員長) それは議論する必要がある。ただし、再検討委員会では市民懇談会の意見を十分踏まえて協議しているため、内容によって議論すべきかを判断する必要がある。
- ・ (委員 E) 第 10 回再検討委員会には意見公募で収集した意見が多数掲載されることとなるため、資料については事前に余裕をもって送付してほしい。

以上